



BP行動規範
私たちの責任

Code of
Conduct



正しい決断を下すための手引き

BPの価値と行動は行動規範の基盤です

私たちの価値

安全

安全は重要な仕事です。BPの全ての事業は社員と地域社会の安全に深く関わっています。私達は環境の安全管理を重視しています。私達は世界中で安全なエネルギー供給に努めています。

敬意・尊重

私達は、私達が操業している地域を尊重します。それは法律と規則の遵守に始まりません。最も厳しい倫理基準を保ち、信頼を得られるよう行動します。関係の構築と維持を重視し、ともに働く関係者に敬意を払います。人々とその考え方の多様性を大切にします。大小に関係なく、私達が下す決定により生じる結果に責任をもちます。

卓越

私達は危険性の高いビジネスに従事しています。その為、体系的かつ統制のとれた業務管理の遂行に責任を誓います。私達は自らに課した規則、基準を守ります。最善の結果を出し、学習と改善に努めます。正しくないことは是正します。

勇気

私達の仕事は簡単ではありません。最高の結果を達成するには、困難に立ち向かい、意見を表明し、信念を貫く勇気が必要です。私たちは常に正しいことを行う努力をします。新しい考え方を取り入れ、支援を求めることを躊躇しません。自分自身に正直で、他からのフィードバックを大切にします。世の中の短期的な優先事項だけでなく、永続的な価値創造を目指します。

ひとつのチーム

ひとりひとりの長所を活かし、チームワークの力でより大きな成果を出します。個人の成功よりもチームを重視し、チームの能力を高める努力をします。互いを信頼し、個人とチームに課せられた責務を果たします。

BPの要件と参考資料

- イン트라ネット“Values and Behaviours”

BP行動規範 - 私たちの責任

4

- 4 BP行動規範の対象者
- 5 社員の責任
- 5 管理職の追加的責任
- 6 懸念の表明
- 6 報復行為の禁止

責任ある安全確実な業務

8

- 9 健康、安全、セキュリティ、および環境の保護

社員

10

- 11 多様性と受容性
- 12 平等な機会
- 12 ハラスメントのない職場
- 13 個人情報の保護

ビジネスパートナー

14

- 15 サプライヤーとビジネスパートナー
- 16 贈答品と接待
- 16 利益相反
- 17 競争法と反トラスト法
- 17 国際取引
- 17 マネーロンダリングの防止

政府および地域社会とのかかわり

18

- 19 地域社会との関係
- 20 人権
- 20 贈収賄と汚職
- 21 社外とのコミュニケーション
- 21 政治活動

会社の資産と財務上の適正さ

22

- 23 記録管理
- 24 BP資産の保護
- 24 インサイダー取引

1

2

3

4

5



バーナード・ルーニーからの
メッセージ

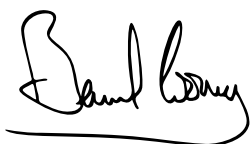
BPでは、人々と地球のためエネルギーを再考しています。これが当社の存在意義であり、私たちが毎日会社に来る理由です。しかし、何をするかと同様に大切なのはどうやるかです。私がBPで働くことをとても誇りに思う理由のひとつは、当社が何事も正しいやり方で行う点です。これは必ずしも容易ではなく、ときに厳しい決断を求められることもあります。例えば、誰と仕事をするか、何かおかしいと思うことをいつ報告するか、違いをどのように尊重するかなどといった場合です。

当社の行動規範は、このような決断をする際の指針となるものです。当社が価値あるものと定める「安全」「敬意・尊敬」「卓越」「勇気」「ひとつのチーム」を基盤にしています。当社の目的を達成する一助となるとともに、BPで働くすべての人に対し期待する基準を定義しています。

行動規範は私たち全員にとって非常に重要なものですが、他の文書と同様、その効力は内容を熟知し、理解し、遵守し、そして何よりも、適切な判断のもと実践することで初めて発揮されるのです。

行動規範にもある通り、安全でない、非倫理的、または有害となる可能性があるなどの懸念事項に気付いたら報告してください。皆さんの懸念を真剣に受け止め対処すること、BPはいかなる種類の報復も容認しないことを約束いたします。

私は行動規範を守ります。皆さんも必ず守ってください。



バーナード・ルーニー
最高経営責任者

信頼される企業となるため、私たちはいかなるときも一貫した高い基準に従い行動し発言するよう、努力を続けていかなければなりません。

BP行動規範 - 私たちの責任

BP行動規範は、BPの正しい行いを約束する公的な声明です。また、社員やその他の人々が、倫理的な判断をするための大切な情報源となるものです。

BP行動規範には、BPの要件（BPのポリシー、BPの手順、BPの慣行）や役に立つツール、参考資料なども記されています。行動規範にすべてを網羅することはできないため、BPはあなたが正しい判断を下すこと、もし質問や懸念がある場合には、それを表明することを期待しています。

BPは、80か国を超える国々で事業を展開しており、地域の法律、規則、慣行がBP行動規範と矛盾する場合があります。法律とBP行動規範の間に矛盾や違いがある場合は、より厳しい方を適用しなければなりません。BP行動規範に違反する慣行には従ってはいけません。

BP行動規範の対象者

BP行動規範は、BPのすべての社員、役員、取締役会のメンバーが対象となります。

ジョイントベンチャーや第三者を含むビジネスパートナーは、その行動によりBPの評判に直接的な影響をもたらす場合があります。この理由から、BPIは安全や倫理、コンプライアンスへのコミットメントを共有するビジネスパートナーと取引をすることを望みます。

BPは、すべての請負業者とその社員に、BP行動規範に沿って業務を行うことを求め、奨励します。彼らがBPの期待や契約上の義務を満たしていないと判断した場合、BPは適切な措置を講じます。

どう達成するかは、何を達成するかと同様に重要です。

社員の責任

- BP行動規範を読み、内容をよく理解する。
- 年に1回、BP行動規範に従って行動したことを保証する。
- 法規制、BPの要件、BPの価値と行動やHSSEの目標と矛盾しない、安全で倫理的な行いをする。
- 法規制、BP行動規範またはBP要件への違反の可能性に気付いた場合には、疑問や懸念を表明する。
- 調査や監査には、全力で協力する。

管理職の追加的責任

- 良い模範となり、チームメンバーを以下の手段をもってサポートする。
 - お互いを尊重する差別のない環境を作る。
 - 意見を述べることを奨励する。
 - 懸念が表明されたら、これに耳を傾け対処する。
 - 懸念を表明したり調査に協力した人が、決して報復を受けることがないよう、自分の務めを果たす。
- BP行動規範、BPの要件および法規制がかかげる原則や期待について、チームメンバーが理解できるよう助力する。
- 部下に対し、BPの要件を遵守させ業務における自己の行動に責任を持たせるよう、一貫した態度で臨む。

いつ懸念を表明すべきか？

私たちは、安全でない、非倫理的、または有害となる可能性があるなどの懸念事項に気付いた場合は、それについて表明する責任があります。質問したい時や助けを求めたい時、懸念を表明する際には、いくつかの方法があります。

懸念の表明方法については、反対側のページにある「懸念の表明方法」フローチャートを参考にしてください。

報復行為の禁止

BPは、報復を容認しません。報復行為を不正行為とみなします。報復行為にはさまざまな形態があり、脅迫、強要、排除、侮辱、悪意をもってまたは不誠実に問題提起するなどの行為がその例です。

あなた自身またはあなたの知っている人が報復されていると考えられる場合は、BP行動規範に記されている懸念の表明方法に従って連絡してください。

- イン트라ネット “Speak Up”
- Opentalk.BPweb.BPcom

懸念の表明方法



質問や懸念を
直属の上司に
相談
できますか？

いいえ→

チーム内の別の
マネージャーに
相談
できますか？

いいえ→

懸念の表明を
サポートする
部門に相談
できますか？

いいえ→

いずれも
不可の場合は、
Open TalkIに
連絡します

はい



直属の上司に
相談する

はい



チーム内の別の
マネージャーに
相談する

はい



サポート部門に
連絡する
(例 S&OR, E&C,
人事、法務)

はい



Open TalkIに
電話する
(25ページ参照)



① 責任ある安全確実な業務

BPの要件と参考資料

- イン트라ネット
“Safety and Operational Risk”
- Operating Management System (OMS)
- Office Safety Framework (OSF)

1

BPの原則

BPは、事業を展開する地域社会の安全、環境保護、尊重に努めます。

BPは、環境を破壊したり、環境破壊による悪影響を地域社会へ及ぼすことがないよう、努めます。

私たちが掲げるHSSE（健康、安全、セキュリティ、および環境）の目標は、「事故なし、人への害なし、環境への負荷なし」です。

BPの期待

常に安全かつ確実に運営する

私たちにとって何よりも大切なことは、社員および事業展開する地域社会の健康と、安全、セキュリティ、そして、共有する環境に対し責任ある行動をとることです。私たちは慎重に、規律正しく、常に互いに対する気遣いをもって行動しなくてはなりません。脅迫、強要、暴力行為を絶対に行ってはなりません。各自が安全の模範となるのです。

- 実行する資格のない作業を引き受けない。
- 自分または他者の作業が安全でないと思う場合には、中止する。
- 環境保護における自分の役割を果たす。このことを優先事項とする。
- 睡眠不足、アルコール、処方薬や市販薬などの影響により、作業能力を低下させてはならない。
- 安全でないまたは健康を害すると思われる作業環境がみられた場合は、懸念を表明する。懸念を表明する人の言葉に耳を傾ける。
- 請負業者やその他共に作業する人がHSSEの要件を遵守するよう求め、奨励する。
- 事故、怪我、病気、危険な状態は直ちに報告する - リスクや懸念の報告は、他人まかせにせず、自ら行う。
- 職場の緊急時の対応手順を、必ず把握しておく。



② 社員

BPの原則

BPにとって、社員は成功の鍵です。

私たちが互いに敬意を持ち、尊重しあえば、個人としても会社としても成功します。私たち全員が敬意と公平性に基づいた企業文化を維持する役割を担います。

BPの期待

多様性と受容性は、チームワークを構築し成功をもたらす

私たちは、各自がBPにもたらす独自の貢献を大切にします。誰もが才能を最大限に活かし貢献できる環境で、多様な背景と様々な才能やアイデアをもつ人々が連携したとき、私たちはより多くのことを達成できるのです。

- 誰に対しても敬意を持って接する。
- 率直に発言することを奨励し、これに耳を傾ける。
- 文化的違いを尊重する。

2

平等な機会は、公平性、敬意、尊厳により生まれる

私たちは、誰に対しても公平に、敬意、尊厳をもって接します。私たちは、共に働く人々にも、私たちの公平性と平等な機会についての考えに沿って行動することを求めます。

- 業務上の判断は、実績に基づいて下すこと。人種、肌の色、国籍、宗教、性別、年齢、性的志向、性別認識、配偶者関係、障害、その他法律で保護されているあらゆる特徴も判断基準にしてはならない。
- 攻撃的なメッセージや軽蔑的な表現、不適切な冗談は一切容認されない。

ハラスメントや脅迫のない職場を提供する

私たちは、いかなる嫌がらせやハラスメントも容認しません。これには、攻撃的、脅迫的、差別的であると合理的に解釈できる行為や、あらゆる形態の性的ハラスメントも含まれます。

ハラスメントは、職場外で起きても、BPの社員が関与していなくても、BP行動規範に違反する行為であり、場合によっては違法行為となります。

- いかなるハラスメントもない職場環境を作る一助を担う。
- 不適切な性的発言やその他の不快な性的行為は容認されない。

BPの要件と参考資料

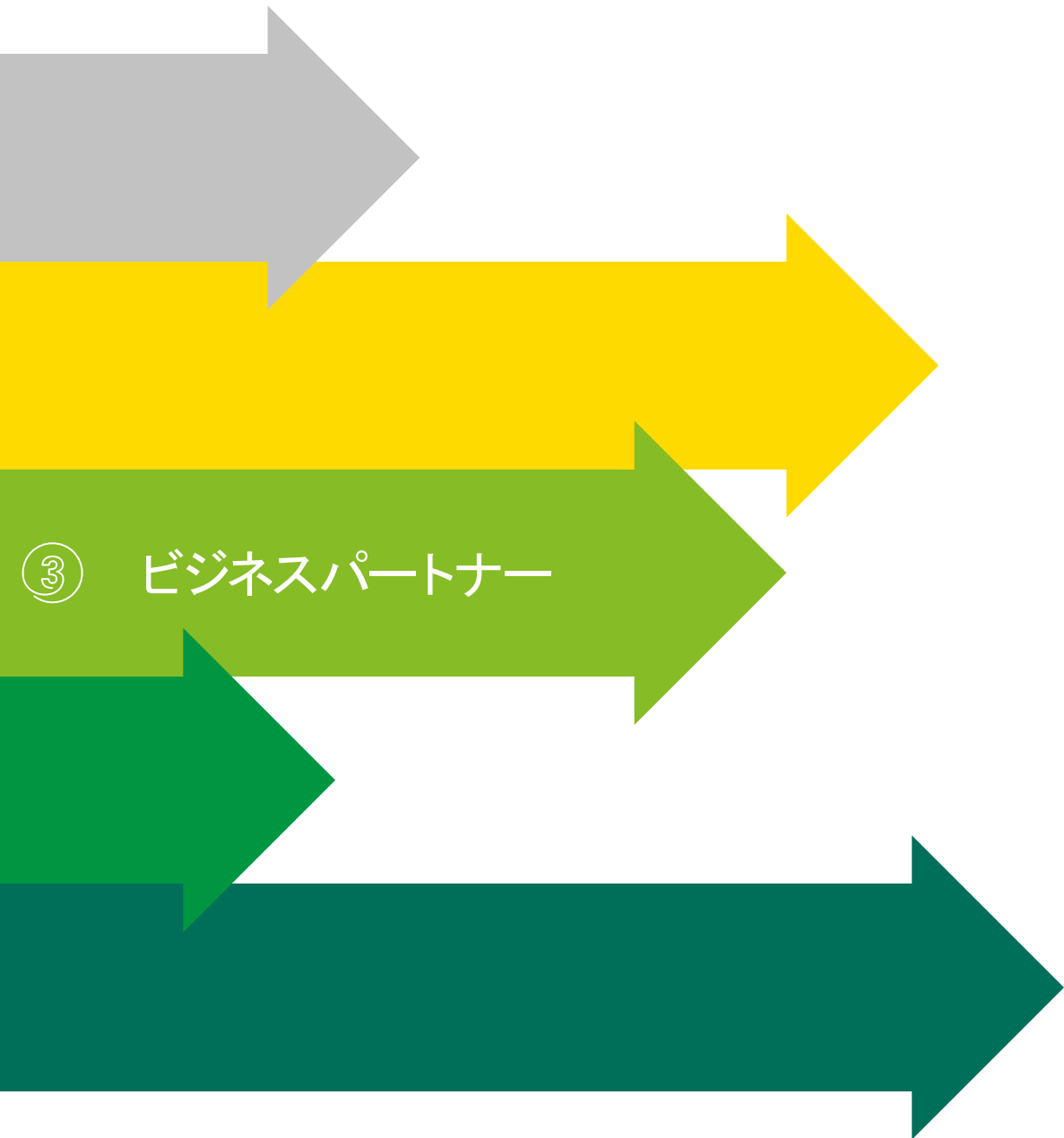
- イン트라ネット
"OneHR Global Information"
- イン트라ネット
"Diversity & Inclusion"
- イン트라ネット
"Legal Data Privacy"
- BP要件
"Security of Information Requirements"

個人情報の保護

BPは社員のプライバシーを尊重し、社員の仕事以外での行動については、BPの評判やビジネス上の利益が脅かされない限り、干渉しません。個人情報は、効率的な業務の遂行や法の遵守に必要な場合にのみ、利用します。

- 個人情報は機密情報として取り扱う。
- 疑念のある場合は、プライバシー・コーディネーターに相談する。

2



③ ビジネスパートナー

BPの原則

私たちは、誠実に敬意と責任をもってビジネスパートナーと協同します。BPは信頼できる企業です。

BPは、非倫理的または違法なビジネス慣行によってではなく、優れた業績によって競争上の優位性を得ます。

BPの期待

サプライヤーやビジネスパートナーと強力な関係を構築し維持する

サプライヤーやビジネスパートナーは、私たちが事業を行い、顧客の期待に応えるために不可欠な存在です。そのため、私たちは客観的な選定プロセスを用いて、慎重に相手を選びます。

私たちの安全と倫理、コンプライアンスへのコミットメントを共有する相手と協同するよう、努めます。

- サプライヤーやビジネスパートナーに、BPの期待事項を明白に伝え、必要に応じ契約を結び義務に同意する。彼らがBPの期待や契約上の義務を満たしていないと判断した場合は、適切な措置を講じる。
- サプライヤーやビジネスパートナーに、法律に遵守していない、あるいは契約上の義務を果たしていないような兆候があれば、報告する。
- 自分の業務に適用される、BPのサプライヤーに関する要件を確実に理解し、従うこと。これには、政府との契約に関する要件やジョイントベンチャーに関する要件も含まれる。

適切な贈答品と接待の授受

私たちは、取引やサービス、機密情報と引き換えに、あるいは意思決定に影響を及ぼす目的をもった贈答品や接待を受けたり提供したりしません。

- BPの贈答品と接待についての要件と、社外の贈答品と接待についての要件が矛盾する場合、最も厳しい規定に従う。
- 賄賂、または猥褻、不適切なものとして見なされる可能性のある贈答品または接待の授受は、違法であったり、BPの評判を損なう可能性があるため、一切行ってはならない。
- 公務員の旅行について、旅費、または関連する費用の支払いに同意する際は、法務部の事前承認を得る。

利益相反を積極的に管理する

あなたの利害関係や活動が、業務上の判断に影響を及ぼすとき、利害の対立（利益相反）が生じる場合があります。

- 利益相反は、さまざまな状況において発生しうる。例：
 - 社外での競合企業、顧客、サプライヤーとの仕事やつながり
 - 近親者、特に公務員の近親者とのビジネス上の取引
 - 給与、業績評価、昇進などの決定に影響を及ぼすことのできる別の社員との親密な関係
 - 他の組織の取締役会への就任
 - あなたの判断に影響を及ぼす可能性がある、またはそのように見える投資（近親者による投資を含める）
- 利益相反を生じる可能性がある、または生じさせるように見える状況は、上司にこれを開示する。開示することにより、BPがよりよく状況に対処する機会が生まれる。

BPの要件と参考資料

- Ethics and Compliance Registers (贈答品と接待、利益相反レジスターを含む)
- 指針 “Non-executive Director Roles Guidance”
- 指針 “Global Guidelines on Handling Relationships in the Workplace”
- 要件 “Anti-Bribery and Corruption Requirements”
- 要件 “Anti-Money Laundering Requirements”
- 要件 “Competition and Antitrust Requirements”
- 要件 “International Trade Regulations Requirements”
- 要件 “Procurement Authority Requirements”

反競争的行為の回避

競争法や反トラスト法は、複雑で状況により判断が異なるため、質問がある場合は、法務部に相談してください。

- 競合企業との価格操作、談合入札、市場割当や供給制限を目的としたあらゆる形態の契約や合意に関わらないこと。

国際商取引法の尊重

私たちは、事業展開するあらゆる国の商取引法を遵守します。これには、経済制裁や輸出入に関する法規制が含まれます。BPが事業展開する国のほとんどは、国境をまたぐ商品の動きについて制限を課していません。

- 金融制裁を含む貿易制裁は複雑である。制裁対象となっている国、法人、または人物との取引に関連する業務に携わる際は、商取引法に準拠していることを確認すること。
- 設備、ソフトウェア、技術を含む輸出入向け製品は、事前に分類し、必要なすべてのラベル、文書、許認可を揃えておかなければならない。

質問がある場合は、直属の上司を通じ、法務部に連絡してください。

マネーロンダリングの防止

マネーロンダリングは、違法な資金を隠したり、あたかも合法のように見せかけたりする行為です。また、犯罪やテロ行為を支援するための合法の資金の利用も含まれます。

- マネーロンダリングに、決して関わらない。
- 取引先の適性評価を実施し、取引先について把握する。
- 懸念がある場合は、報告する。



④ 政府および地域社会とのかかわり

BPの原則

私たちは、政府や地域社会と共同し、その持続可能な成長に貢献し、雇用を生み出し、人々に投資するよう、努めます。

BPの期待

地域社会に関わり、その権利と尊厳を尊重する

私たちは、事業展開し生活している地域社会において、信頼される隣人となることを望みます。オープンで倫理的な姿勢を維持し、多様性や地域の文化、慣習を尊重することは、建設的な変化を生み出します。私たちは地域社会とのかかわりを奨励します。

- 地域組織や非政府組織（NGO）の代表者とのコミュニケーションは、事前に上司または渉外担当チームに通知すること。

人権へのコミットメント

私たちは、人権と人々の尊厳を尊重しながら事業を遂行するよう努めます。児童就労、人身売買および強制労働などの人権侵害の撲滅のため、社員それぞれが果たせる役割があるのです。

- BPまたはビジネスパートナーの事業におけるあらゆる人権侵害について、報告する。

贈収賄および汚職に断固たる態度で臨む

私たちは、事業におけるいかなる形態の贈収賄や汚職も容認しません。

私たちは、贈収賄防止法および汚職防止法を遵守し、世界中における贈収賄と汚職を撲滅する努力を支援します。私たちのビジネスパートナーがこのコミットメントを確実に共有するよう努めます。

- 賄賂やキックバック、便宜のための支払いを含むあらゆる不適切な支払いを、申し出たり受けとったりしてはならない。
- 正確な会計帳簿・記録をつけることで支払が正直に記述され、会社の資金が違法な目的で使用されることがないようにする。
- 取引先の適性評価を実施し、取引先について把握する。

BPの要件と参考資料

- ポリシー
"Business Human Rights policy"
- 要件 "Anti-Bribery and Corruption Requirements"
- イントラネット
"Group Communications"
- 要件 "Social Media Requirements"

社外とのコミュニケーションとBPの評判の保護

私たちの公的なコミュニケーションが、明確かつ正確で、矛盾のない信頼のおけるものであることは非常に重要です。

- あなたのソーシャルメディアへの投稿やコメントは匿名ではなく、BPの評判に悪影響を与える場合があることに留意する。
- メディアや投資コミュニティのメンバーとのコミュニケーションは、権限をもった社員のみ許されている。詳しくは、広報担当、または投資家向け広報担当まで連絡する。
- 対外発表は、私たちの専門知識を社外と共有するよい手段ではあるが、発表の依頼を承諾する際は、発表内容と合わせ、事前承認を得る。

政治的活動に関するBPの立場

BPは、BPの立場を明らかにする権利と責務を、法律に遵守した方法で行使します。社員は、個人的に政治献金を含む政治活動に参加する権利を有します。ただし、個人的な意見や活動はBPを代表するものではないことを明確にしなければなりません。

- 政治家候補や政治団体を支援するために、会社の資金や資源を利用してはならない。
- ロビー活動に参加する際は、事前承認を得る。
- 個人的な政治活動はBPとの利益相反を生じさせる場合がある。あなたや近親者が公職に就任を目指しているか引き受ける予定がある場合や、その他の政治活動がBPに、あるいはあなたの業務に影響を及ぼす可能性がある場合は、上司に報告する。



⑤ 会社の資産と財務上の適正さ

BPの原則

私たちには、株主の利益を守り、BPの資産と資源を管理し、事業と業績について誠実さと透明性を保つ責任があります。

BPの期待

正確で完全な情報や記録を残す

私たち全員が財務情報や非財務情報の記録に寄与しています。BPの利益を保護するうえで、私たちはBPの事業と業績について、良いことも悪いこともオープンかつ正直でなければなりません。

ビジネスパートナー、政府職員および社会はBPの正確かつ完全な開示資料や業務記録に依拠しています。これらの情報は、BP内において私たちが正しい決断を下すためにも非常に重要です。

- すべての取引が、適切に承認され、記録、報告されなければならない。
- 書類（電子文書を含む）を作成、維持、保管、または破棄する際は、法律とBP要件に従う。
- 政府や規制機関からの要請に従い情報を提示する際は、事前に承認を得る。

BPの要件と参考資料

- 要件 “Group Accounting and Reporting Requirements”
- Group Reporting Manual (GRM)
- Dealing in BP Securities
- Security at BP intranet
- 要件 “Protecting our Information Requirements”
- System of Internal Control

BP資産の保護

私たちは、BPの資産を保護する責任を負います。会社の資産には、施設、所有物、設備、コンピューター、ITシステム、情報、会社の機会、資金が含まれます。

- 会社の資産を損傷、誤用、紛失しないよう、誠実に適切に行動する。
- ユーザーIDとパスワード情報を安全に保管する。
- コンピュータ設備、電話、電子メール、インターネットアクセスは業務使用目的で提供されており、サイバー攻撃や不当行為からBPを守るため、定期的に監視されている。これらの個人的な使用は、通常、限定的に許される。
- BPの情報を保護する。機密情報や秘密情報の取り扱い、暗号化したり、許可された団体とのみ共有するなど、特に慎重に行う。公的なフォーラムやソーシャルメディア上でBPの情報を共有してはいけない。
- サイバー攻撃やフィッシングなどの詐欺に対する警戒を怠らず、BPの情報や資産の損失は、可能性にとどまるものも含め、ただちに報告する。
- BPの知的財産権を守り、他者の知的財産権を尊重する。

インサイダー取引に関わらない

非公開の情報で、投資家がBPの株式への投資について意思決定を行う際に参考となり得る情報（「内部情報」）をあなたが知ることがあります。内部情報を知りながらBPの株式を取引する、またはその情報を他者と共有することは違法であり、重罰となる場合があります。

- 内部情報を保持している場合には、決してBPの株式を売買してはならない。
- 上場有価証券の価格を操作するために、虚偽の情報を拡げてはならない。
- 内部情報を保持しながら、家族や他者などを通じて間接的に証券取引を行ったり、他者に助言を与えたりすることも禁じられている。
- 他の上場会社に関する内部情報についても、同じ原則に従う。
- 本規則は、あなたがBPの従業員でなくなった後も引き続き適用されるので、留意する。

疑問がある場合には、法務部または秘書室にお問合せください。

OpenTalk

懸念の表明の選択肢のひとつにOpen Talkがあります。Open Talkは、機密性が保たれた環境で質問したり懸念を表明することができるBPのグローバル電話相談サービスです。独立した会社が運営しており、昼夜曜日を問わず利用可能、75か国語以上に対応しています。ほとんどの地域から匿名でOpen Talkに連絡することができます。

あなたからの報告は、法と適切なビジネス慣行に従って、可能な限り、機密情報として扱われます。

Open Talkには以下から連絡することができます。

+44 (0) 800 917 3604 英国

+1 800 225 6141 米国

+1 704 540 2242 コレクトコール - 電話料金はかかりません

地域別番号の全リストは

opentalk.BPweb.BP.comで参照できます。

ウェブサイト**www.opentalkweb.com**から報告書を提出することもできます。

事前の承認なしに、BP行動規範の遵守を免責されることはありません。免責が認められるのは、例外的な状況に限られます。あらゆる免責も、Group Ethics & Compliance Officerに申請しなければなりません。

BP行動規範により雇用条件が変更されることはありません。本書は、全BP社員に求めることを解説し、責任感と敬意の念を持った社員となることを支援するものです。BP行動規範を遵守しない場合には、懲戒処分の対象となり、解雇されることもあります。